



なかよしメール 3月

洞爺湖町子育て支援センター ☎・fax 76-2008

メールアドレス Kosodate.center@town.toyako.hokkaido.jp 令和4年3月9日

暦の上では春ですが、まだまだ雪におおわれた園庭に春の訪れを遠くに感じます。
 今年度もコロナウイルス感染症の関係で支援センターに遊びに来ることをためらいながらのスタートでしたが、お母さん達には、三密に気をつけながら様々な活動に参加して頂きました。また、お子様の成長をお母さん達と一緒に見守ることができたことに嬉しく心から感謝しています。
 これからもお子さん達が楽しみながら遊べる環境を整え、お母さん達と子育ての話をしながら応援していきたいと思っていますので来年度も沢山の皆さまの来所をお待ちしています。

1年間、沢山のお友だちが遊びに来てくれました。
 毎日、見ているとお子さまの成長が分からないと思いますが4月頃の
 写真と比べるとみんなお兄ちゃん、お姉ちゃんになりました。



「3月の予定カレンダー」

日	月	火	水	木	金	土
		1 開設	2 桜ヶ丘保育所開放 中止	3 開設	4 開設	5
6	7 開設	8 開設	9 洞爺保育所開放 中止	10 開設	11 親子ふれあい遊び 中止	12
13	14 開設	15 開設	16 開設	17 開設	18 開設	19
20	21 開設	22 開設	23 開設	24 お別れ会 (保育所行事)	25 発表会・修了式 (保育所行事)	26
27	28 開設	29 開設	30 開設	31 開設		



「葛藤」って、なあに？

保育用語辞典で「葛藤」を調べてみると「心の中で同時に相反する2つの欲求が存在し、どちらにしてよいか決めかねている状態をいう」と解説しています。続いて、「仲良しの子から鬼ごっこに誘われたが、今は折り紙をしたい場合、その子の心の中では、仲良しの子と遊びたいという欲求と折り紙をしたいという欲求の間で迷いが生じる」という例が挙げられています。ここだけを読むと0～2歳児にとっては、少し先の話なのかなと感じますがそうではありません。生後半年を過ぎた多くの赤ちゃんの「人見知り」は、「相手に近づきたいけれど怖いから離れたい」という葛藤の表れであるといわれるようになってきています。このような「心の中で同時に相反する2つの欲求のどちらかにするかを決めかねている状態」は、その後の自我の育ちとともにさまざまな場面で生じてきます。「いや」、「じぶんで」と保護者を拒否しながら「きょひしないで」「やって」という第1反抗期の自立と依存の葛藤。そして次第に自意識が育ち、みんなの前で「やりたい」けれどうまくできなかつたら「やりたくない」という葛藤。このように葛藤は、自我が育ってきた証拠でもあり、混乱する心理状態なのです。このような心理状態はストレスにもなります。ストレスを乗り越え、子どもが自分を肯定的にとらえ、葛藤にきちんと向き合い、成長していくためには、安定した愛着関係が成立している人に葛藤ごと受け止めてもらうことが必要です。このように乳児期の葛藤と愛着関係は、密接につながっています。

(あそびと環境 0・1・2歳 引用)



<4月の行事予定について>

「保育所開放」

20日(水) 本町保育所開放
27日(水) 入江保育所開放

「親子ふれあい遊び」

5月12日(木) 場所～洞爺ふれ愛センター(洞爺地区)
5月26日(木) 場所～地域交流センター(虻田地区)の予定になっています。

*詳しくは、4月の「なかよしメール」に掲載します。

*開設は、4月1日(金)から始まります。

「保育所開放、親子ふれあい遊びの変更」

*令和4年度は、保育所開放を水、金曜日に行いません。親子ふれあい遊びは、第2、第4週目の木曜日に行い、場所についても変更がありますので宜しく願います。詳しい日程や場所については、なかよしメールや年間行事日程表をご覧ください。

